京城日報 夕刊 五月廿八日（日）

すき燒 鳥料理 水炊 喜久家 本町二 電本三八三番

經濟的軍事的軍縮の必要に 兩者の意見一致

極東の非常時狀態をも考慮 日米共同聲明書發表

共同コミユニケ

【ワシントン廿七日發電】二十六日午後における第三次會見で日米間の豫備商議を事實上終了した石井代表は二十七日午前十一時石井、出淵、門野三氏と共にホワイト・ハウスにルーズヴエルト大統領を訪問最後の會見を行つた、右は單に昨日までの商議の結果につき共同聲明書を作成し、かつ別れの挨拶を述べたもので會見は少時にして終了した、かくて國際經濟會議の重大前衞をなすべき日米豫備商議は多大の收穫を殘してめでたく終了したわけであるが、右會見が終つて左の如き共同聲明書が發表された

我々の會商の最後に當つて、我々は全世界國民の共通の利害に關する現下の經濟問題を解決するに必要な實際手段に關し、意見の一致を見たるを欣快とする、我々には經濟的安定と政治的安寧とは、平和のための健全な基礎に對する補充的要素をなすものであり、これらの二者は相互に他のものなくしては安全を期し難く、これら二者の達成には經濟的軍事的軍縮が共に必要なることに意見の一致を見た、而してこの兩者の達成を我々は熱望する、尙我々は過去二ケ年間世界に行はれた非常狀態につき考慮するの要を感じた、我々は極東諸國が西洋諸國と共に、世界平和と繁榮建設の健全な基礎の設置に共同の精神を以て實質的に貢獻し得ることを希望する、現時の金融恐慌に代り國際的協力に依り秩序ある制度を確立し、貿易及資本の流通に對し、現存する不當な障害を除去し適當な保障を與ふるに意見一致した、我等は銀の價格が適正に騰貴し銀相場の安定するを望ましき事實と思惟する、全世界の政治的、經濟的健康狀態確立のため採用するに必要な方法につき我々は協定を結ばねばならぬ、我々は世界經濟會議の開催に臨み、軍縮會議の事業が最大の能力と協力に依り達成せらるべきことを翹望し、全世界の國民の眞摯な努力に依り原則と實行に一致を見、全世界國民相互に益する所あらん

反蔣通電を發して 馮、張家口を占據

方振武も參加し戰端を切る 北支の情勢複雜化す

【北平廿七日發電】馮玉祥は廿六日張家口に於て反蔣通電を發し、現在北平に進行しつゝある○○○○反蔣の意思を明かにし、同時に張家口を完全に占據した、隊軍はその後段に於て『予と志を同じうする者は協力を望む』と述べてゐるが、方振武は右通電に同感の意を表明し反蔣旗擧げ參加の態度を明かにした、之と前後し方振武軍は馮占海軍と共に沽源附近で戰端を切り、馮軍は沽源を中心に湯玉麟軍主力と交戰中である（寫眞は馮玉祥）

從前豫約あるもの〻如く、察哈爾省南部一帶には目ならずして馮玉祥方振武軍の獨立政權の樹立を見る形勢である

察哈爾省の東南 戰火の巷と化す

反蔣旗擧擴大の形勢

【北平廿七日發電】察哈爾省多倫張家口及び熱河省の察哈爾省東南四一帶の地、方柵軍の反蔣旗擧げは益々擴大の形勢で、沽源南方で湯軍のため擊破された關玉衡軍は寶昌方面に敗走しつゝありと言はれ、馮占海軍は既に獨石口を占領し沽源に迫りつゝあるが、一方方振武軍は宣化より東に進撃し龍關の湯軍を壓迫しつゝあり、延慶附近の孫殿英軍も湯軍に合流、反蔣旗擧げをしたとの報あり、北支の時局は內亂勃發により又もや複雜化して來た

閻錫山は中立の態度

馮方聯立政權樹立か

【北平廿七日發電】反蔣運動勃發に直面の山西軍は察北方面で中立態度を採りつゝあるが、閻、馮は不可に對し、張家口附近にある閻錫山[illegible]

豫ての計畫 成功か

【北京廿七日發電】馮玉祥、方振武の反蔣旗擧げは豫ねて計畫して居たものであるが右は目下察哈爾省の南方に逃ひ詰められた湯玉麟、孫殿英等の各軍を武裝解除し自己勢力下に納めんとする强硬手段に出たもので專門家の觀測に依れば、中央軍が大擧南下した今日に於ては相當成功するものと見てゐる

湯玉麟逃亡 行方を晦す

一部に戰死說

【北平廿七日發電】沽源に司令部を置いてゐた湯玉麟は既に沽源より逃亡し行方を晦ましたが、支那側の一部では湯の戰死說も傳へられてゐる

回教徒合流 蒙古軍もか

【北平廿七日發電】馮玉祥の反蔣旗擧げに對し、察哈爾省の正白旗の回教徒軍も合流したと報ぜられ更に鑲白旗の蒙古軍も策應の形勢にありと傳ぜられる

沿線の避難民 大混亂を呈す

【北平廿七日發電】反蔣旗擧げの戰亂の巷に投ぜられた北平、張家口鐵道沿線の避難民は陸續北平に殺到し、西直門驛は大混亂を呈してゐる

金本位制離脱 決議案通過

【ワシントン二十七日發電】米下院銀行通貨委員會は二十七日の秘密會議で十二對四票の大差で金本位制離脱に關する決議案を可決した、同院は明日午後本會議を開き右決議案を二十九日の本會議に上程するに決した、なほ上院銀行通貨委員會も[illegible]した

政友兩派の對立 漸次尖鋭化す

分裂の危機を孕み 今後の動向は注目

【東京電話】政友會は[illegible]機として、政友會が今後の對政府關係を如何に裁斷するかは今後の政局に重大變化を齎らすものとして一般から異常な注目を集めてゐる際、黨內の內紛漸く熾烈を加へ今や眞劍味を呈し來つた、即ち鈴木總裁の超然運動は床次、久原系の潛行的策動により着々として同志を糾合し既に連判狀署名者は五十名に達せんとし、一方鈴木直系派は即時絕緣の氣勢をあげ、既報の如く廿五日の總務決議支持を有志會に於て申合せ誓約する等、正に兩派の對立は日を逐ふて尖鋭化するに至り、其の內紛は必然的に大分裂の危機を孕み特に重大視されるの情勢を示すに至つた

絕緣を 小川氏進言

【東京電話】現內閣と絕緣か、重大なる岐路に直面した政友會の動向は各方面から極度に重大視されてゐる折柄、政友會の小川平吉氏は二十七日鈴木總裁を訪問し

抽手して三百の絕對多數黨の偉力を失墜し、徒らに黨の無力を表明し外侮內紛を招來せんより此の際決然として齋藤內閣と絕緣し政策本位によつて邁進すべき秋である

と述べ、總裁の速かなる決意を促して辭去したが、今後鈴木總裁が果して此の大難關を如何に切拔けるかは興味ある問題として注目されてゐる

後藤氏（國同） 脫黨說

【東京電話】國民同盟の安達總裁は、二十七日午後三時脫黨を傳へられた岐阜縣選出代議士後藤亮一氏を招き、山道幹事長と共に脫黨說の顚末を聽取した後極力其の慰留に努めた、一方後藤氏としては安達山道兩氏に對して『脫黨せず』との言質を與へたが地盤の關係上、近く態度を明かにする筈である

反鈴木派有志 擧國一致運動

着々具體策を進む

【東京電話】政友會內にあつて現下の時局を以つて未だ非常時解消せず、益々その重大性を加へ擧國一致この難局に猛進すべきであるとなす有志代議士中島、津崎、潮、寳、質屋、田子の諸氏二十餘名は過般來屢々會合し運動及び黨刷新運動に同志糾合の具體策を進めてゐるが、その趣旨とする處は左の如くである

一、現下の重大時局を收拾するのは强硬なる超黨派的擧國一致內閣なるべし、國民は政黨に對し期待してゐないと共に强力な政策を要求してゐる、故に我黨は鋭意[illegible]を一擲し擧國一致に邁進すべきである

一、黨規刷新は從來の黨政府黨に失態を極め、國政を不安ならしむると共に黨の信用を內外に失墜してゐる、其責任は重大で宜しくその責任を明かにすべし

となし、反鈴木派の色彩濃厚にして民政方面と一脈提携ありと見られてゐる

幹部會決議の 支持申合せ

政友有志代議士會で

【東京電話】政友會は現內閣と絕緣し獨自の立場に還るに決し、その時期方法を總裁の裁斷に一任したが、黨內には尙穩健論と自重論と對立し暗鬪をつゞける情勢にあり、此間に對し傳聞を睹すことになるので急進派の臨田思良、砂田重政、濵上武太、加藤久米四郎、村田虎之助の諸氏發起の許に廿七日午後六時より日比谷陶々亭に即時絕緣有志代議士會を開き卅二名出席し左の申合を爲し今後此の方針の下に黨內の大勢を指導總裁をして安じて速かに裁斷を下さしむる樣努力することゝし午後八時半散會した

申合せ

一、吾人は五月廿五日の幹部會の決議を支持し其の實行を期す

一、齋藤內閣の微力にして我が黨の政策を實現し能はざる理由を此の際天下に表明すべし

一、吾人は右の方針に基き全黨員一致し邁進せんことを誓ふ

絕緣時期 六月下旬頃か

【東京電話】政友會の齋藤內閣との絕緣時期については鈴木總裁の裁斷に待つことゝなつてゐるが、非常時局打開に關する指導精神と政策の調和につき速かに調查を進め、豫算編成期間の六月下旬頃斷然政府との絕緣を斷行するものと見られてゐる

首相葉山へ

【東京電話】齋藤首相は二十七日午後七時三十分海軍記念日の夕べにてA・Kマイクに立つた後、直ちに四谷仲町の私邸に歸り同八時十分春子夫人同伴湘南葉山の別邸に赴いた、廿八日は靜養し二十九日朝歸京の豫定である

兒玉軍參謀長歸城

滿洲における高射機關銃獻納式參列のため出張中であつた兒玉軍參謀長は、廿八日午前六時四十五分龍山着列車で歸城した

軍縮會議の繼續を希望

デヴイス米代表の意見

【ワシントン廿七日發電】在ゼネヴァ軍縮米代表ノーマン・デヴイス氏は國務省に左の如き意見を報告して來た

予は若し軍隊、兵器の縮小が世界經濟會議に何等實質的成果を擧げ得とすれば、目下開會中の軍縮會議は世界經濟會議開會後も繼續することを希望す

國務省も贊成

【ワシントン廿七日發電】右のデヴイス代表の意見に對しては國務省としても贊成で之を支持する模樣である

蘇聯極東次長 ソ氏が就任

【モスコー二十七日發電】カラハン次長は極東次長を辭し、前駐英大使ソコリニコフ氏が新に就任した、右はカラハン氏職務縮小で今後リトヴィノフ、カラハン兩氏指導の下にソコリニコフ氏の折衝が開始さるるものである

亞細亞局長後任 堀內氏に決定

【東京電話】外務省は引續き人事異動を行ひつゝあるが、更に谷亞細亞局長を新京大使館參事官に轉任せしめ、この後任としてはニューヨーク總領事堀內謙介氏を補することに決定したので、近く正式に命令を見る筈である

米穀統制法 施行令規則

六月中に公表

【東京電話】米穀統制法は愈よ來る十一月より實施する事に決定し之に伴ふ施行令規則の改訂も既に決定し六月中には公表の豫定で、當局者ではこれが徹底を期するため生產統制をも實施すべく鋭意研究中である、其調査費の豫算を要求したが、其の決定は七月頃となる模樣であるが、これが前提として[illegible]の基本をなす向ふ三十年間の米穀需給狀況を昭和二年の人口、食糧調査の根據に基づき試算して推算すると共に、輸入關稅、[illegible]等諸般なる關係が研究及び特に外國關係を研究する方針で、朝鮮に[illegible]を特に[illegible]して調査せしめることとなつたが、此の調査の結果如何に依つては[illegible]内地、朝鮮、臺灣を通じ[illegible]事業は重大なる影響を與ふるを以つて特に重大視されてゐる

參謀次長更迭 後任は植田中將

來月早々實現の筈

【東京電話】眞崎參謀次長の大將昇任は北支戰局の情勢急變の事情等より遷延の止むなきに至つてゐたが、灤東一段落と共に愈々六月早々之れが實現を見る事となり、豫て後任は軍事參議官兼任となる筈である、參謀次長後任には上海事變に令名を馳せた現參謀本部附植田謙吉中將の就任を見る事に內定した、尙ほ本庄、阿部兩中將昨日大將に昇任の筈で、阿部中將は軍司令官の後任補充に伴ふ師團長級の異動は八月の定期異動を控へてゐる關係上、極めて小範圍に止める意向である

米棉買物殺到

【ニューヨーク廿七日發電】米棉買物殺到に暴騰一七、乃至二三ポイント高（一圓五錢高）

訂正 廿一日の清津府議補選[illegible]の得票三三八八票は二八八票最高點の誤りに付訂正

會

天理敎一如會第二回總會 二十六日午前十時、京城古市町十五番地天理敎朝鮮布敎管理所に於て開催午後五時盛況裡に閉會

人

◇吉岡憲輔中將（陸軍騎兵監）第廿師團管下騎兵部隊檢閱の爲入城中、廿八日朝第十九師團檢閱の爲京城驛出發羅南へ

◇岸本中將（陸軍造兵廠長）廿八日朝京城發金剛山探勝へ

春の太陽（47）

久野豐彥作 田中比左良繪

妾と一緒に遊んで下さい（七）

谷は、たうとう白旗をかゝげて降參してしまつた。

どんな辛いことがあらうと、生ける屍になつて獻身的につとめたら、きつと、ミス・アメリカに氣にいるであらうと谷は思つた。

『お孃さん！もう、殴らないで下さい。痛いです。なんでも、御意のまゝになります』

谷は、手袋をなげすてゝしまつた。

『あら、そんなに痛いの。だつて妾は、なにも、あなたを殴るつもりで殴るんぢやないのよ。アメリカ娘が拳鬪をやるのは痩せたいからなのよ、判つて』

ミス・アメリカは、さういひながら、もう少し痩せたいためにか、谷にしきりと、アツパアカットを喰らはしてゐた。

『あ、痛ッ、痛いんです』

『ちよいッと待つてね。もうすこし、妾、殴るわよ』

盛んに、彼女の大きな手袋が、谷の肉體を毆打してゐた。

谷は殴られながら、

——俺をお化粧の道具に使ふつもりなんだな。

と、不愉快な思ひをしてゐると、やがて、彼女は、

『どうも、ありがと』

と、さう云つて、額の汗を心よげに拭くつてゐた。

海洋拳鬪倶樂部から、ミス・アメリカと谷は、やがて、腕を組みながら出てきた。谷は、ついぞ一度も、女と腕組みなぞしたことがなかつたので、街頭にでると、急に、顏が赤くなつた。

『そんなに、恥かしいの？ね、谷さん？』

ミス・アメリカは、谷の顏をのぞき〳〵訊ねた。

ミス・アメリカは、親父のマカルピン氏とは、同じ邸宅に住みながらも別棟にゐたので、殆ど、必要以外には、親父とは顏を合せる機會が少くなかつた。

なんでも、彼女の云ふところによると、親父のマカルピンさんは愛妻を喪なつてからといふもの、ひどく短氣になつて、用事があつても、呼鈴を押すのさへ物憂さうだつた。

このごろでは、擴聲器を二階の居間へそなへつけて、タバコがなくなつたりお茶がのみたくなると、

『オチヤ！タバコ！』

と、怪しげな日本語で云ふのだ。すると、それが擴聲器で階下の召使達の頭の上で、豐一倍以上くらゐの大きな聲となつて傳はる。

マカルピンさんは、氣短かなので、オチヤ！タバコを、だん〳〵早口に矢つぎばやに云ふので、これらの擴聲くらゐの大聲が、天井で、プロペラア式の扇風器でも廻してゐるやうな、慌ただしい思ひをしながら、大勢の召使たちが右往左往に跳れとぶ。

『オチヤですつて！』

『おタバコですつて！』

はやく！はやく！

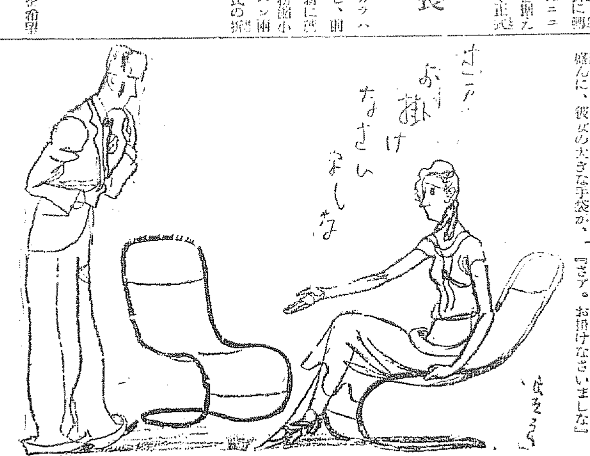
召使たちが色を失つて周章てゝゐるのを、ミス・アメリカは見るのが辛かつたので、彼女は折りを見て、別館へ移つてしまつたのだつた。

『さア、お掛けなさいましな』

ミス・アメリカが谷を安樂椅子へ導いた。

先刻、彼女と一緒に門を這入つてきたとき、番犬が、谷の脚もとへ飛びかゝつてきたので、谷は吃驚して、徑の上へ飛びあがつてしまつた。

やつと、命びろひでもしたやうな思ひをして、ミス・アメリカの部屋へ這入つてきたが、どこかに今度は、マカルピン社長が、あの冷たい表情をして、ぢいッと、こちらを見てゐやしまいかと、あらぬことを心配しながら、ぐる〳〵と、あたりを見廻して、なか〳〵安樂椅子に腰をかけなかつた。



あすの天氣（29）

豫報 曇一時晴

高氣壓は北海道から日本海に擴り支那大陸も氣壓が稍高く朝鮮はその中間にあつて氣壓の配置が不安定である全鮮一般に曇つてゐて明日も曇勝である

廿八日	正午	[illegible]
廿七日	最高 最低	[illegible]

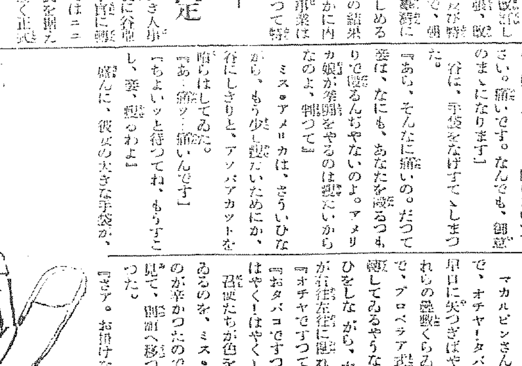
仁川の潮時

滿潮	午前 午後	[illegible]
干潮	午前 午後	[illegible]

結核の解決

夫人を試驗台に 肺・喘息・神經痛の良藥を發見

今津佛理博の獻身的研究



今津佛國理學博士

頭痛その他の害毒から、一般に捕はれてゐる今津佛國理學博士は、今度は肺、喘息、咳、神經痛などの病魔を一擧に退治し始めた。

事の起りは、同博士夫人はひどい喘息で、彼女の起る度に生死の苦しみを續けるのを見るに見かね是非良い藥を發見して治したいものと夫人を試驗台として數年來努力を傾注し蠅取粉の化學實驗と共に臨床實驗と研究を重ねる內

蠅取粉がきくといつて服用してゐる患者が、多方面に亘つて相當にある事や頭痛、鼻炎などに蠅取粉を頻べた腫は、服用を分利するに有効だといふ、興津醫學博士の臨床報告などが有力な資料となつて、苦心の結果は遂に酬いられ、さしも頑強な

夫人の喘息を治す事に成功

したので、同病で苦しんでゐた、二三知名の人々からも所望されたが、何れも良くなられ、その藥効を賞讃しておられる。

元來喘息は氣管支の神經痛から起るので、普通の神經痛と同一系統の病質であるから博士の

挫骨神經痛

に服用した所、痛みを一掃する事が出來た。なほ數年來神經痛で臥床し一回られた某會社の老人からも所望されたが自由に步行が出來る樣になり喜んで居られる。

この新良藥は特に

肺・ろくまく 氣管支・腺病質

などの治療に奏効著しく咳、痰、發熱、不眠などを消し食慾を進め體力を增す眞の適藥で既に良くなられた患者も相當にある。

そこで藥名は博士の姓をとつて『イマヅミン』と名づけ、多年の宿望を遂げた喜びを、同病の人々に頒つ事にした。

本劑が從來の藥品より優れた特徵は、何等の副作用なく、容易に胃腸より血液中に吸收され

鎮痛の効力を發揮し

咳を切り、咳を鎮め、呼吸を樂にし、カスレ聲を治す。更に食慾を進め、體力を增し治療、榮養の二大効力を遺憾なく發揮し病體を頑健にす。依つて本劑を續いて服用すれば日に增し効果を顯はし、著しく體重を增加す。而も何等の副作用なく、且他の內服藥及注射藥と併用するも少しも差支がない。

油斷をすると死出の旅

內務省の統計に依れば、本邦死亡人員の約半數は、結核性諸病に原因する。肺病だと氣がつき續發で時は迷ふことなく

一日も早く本劑を服用して

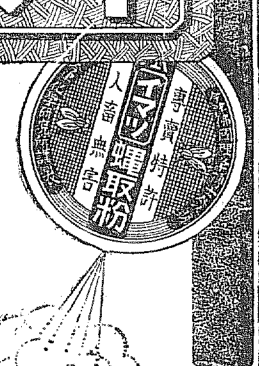
治療されるに限る

說明書希望の方へは無代進呈。

藥價は十日分二圓四〇・廿日分六圓五〇・五十日分十四圓で全國有名藥店にて販賣。品切の節は大阪大仁本町今津化學研究所へ送金申込

專賣特許 今津佛國理學博士發明

イマヅリ蠅取粉



◉傳染病豫防は 先づ家庭の害虫驅除から

△蠅、蚤、南京虫
△頭の虱、毛虱
△牛馬の虱、蠅、蚊
△犬猫の蚤、虱、ダニ
△鷄の羽虫、糞虫
△蟻、家ダニ等

退治に 効力絕大

▼衛生大掃除には是非共床下等へ撒布せられよ！

三十五錢 一圓四十五錢 二圓四十五錢 の三種（各藥店にあり）

◉新發賣◉

特許 イマヅ蠅蚊液（三十五錢 六十錢）

液體・家庭害虫の退治藥 用法=噴霧器又は霧吹きにて使用す

▼價格低廉・効力絕大▼

本舖 大阪市西淀川區大仁本町三 株式會社 今津化學研究所

金剛山小唄選外佳作

第一席　京城府御成町一五四寺田方　徳永暢材（番號一一五）

（一）日本海から　潮風吹けば
峰の萬物相　山彦こだまよ

（二）一萬二千峰　秋風吹けば
心燃ゆるか　紅葉が燃える
燃える胸しほの　澗しぶき

（三）キャンプキャンプに　朝陽が踊りや
銀のスロープ　白樺林
飛ばそか　湯のけむり

（四）鬼面峰六千尺　夕陽が赤い
かへろ温井里　長安寺ホテル
峰のヒュッテに　灯がともる

（五）夢で越しましよ　二つの鏡で

第二席　平壤府壯丹臺　久保虹城（番號九四）
金剛千里は　日本の自慢
下は日本海　日本晴れ

（一）吼ゆる日本海　潮吹く鯨
海の金剛　劍の島よ
波は熱潮　どんと衝く鯨
岩に狂へば　千鳥鳴く

（二）山は蒼空　大金剛の
爲二千峰　袖は染めて
深山越え　見き行くあたり
花を求めて　散る香

（三）響く九龍淵　摩天の峰に
砕けた白布　あの十二瀑
狂ふ青嵐が　萬物相に
雲を呼ぶ日は　山が鳴る

（四）鬼面峰館は　温泉の温井里
玉葉ぬく日は　妓生可愛
山のドライヴ

第三席　京城府西町二五　荒川靜夫（番號一二六）
容れよがまこよ（ツドライトに）散る紅葉

（一）國の國に天寶峰
すも〻の國に金剛山
いづれ劣らじ秀麗峰
たゝへよ金剛、我等の峰よ

（二）空にそびゆる寄しき峰
谷に重なる寄しき瀧
探れば深し秀麗峰
たゝへよ金剛、我等の峰よ

（三）海金剛に陽の照れば
外金剛に雲おけば
世界無比なり秀麗峰
たゝへよ金剛、我等の峰よ

（四）紅葉まとへば仇姿
瀏の荒り輝けば

第四席　京城府櫻井町二ノ三七　上田忠男（番號一四）
神の姿か秀麗峰
たゝへよ金剛、我等の峰よ

（一）あゝ麗い白さよ
鬼面峰の嶺は
月の片でり星あかりョ
をろしさつと來りや
轡火がけむい
せめて四仙の山泊り

（二）あゝ綱刹十丈正面に仰げや
（名館折込）ハサッテモ金剛は
空に近いか忠誠東ネ
笙に散る雨ながれ落よ
さうれ離すな鋼の鎖
せめて命の綱のぼり

（三）あゝ沖の鷗見りや
叢州は時化よ
岩礁は飛沫の潮の中ョ
松に熊南風千島がないて
せめて常湧天の河

（四）あゝ榮若白蓮朝ふる雨に
鎔の白樺片なびきョ
影響遙拜もとこけ近ふめば
せめて瀏の瀏のみそさゞえ

京中の大火 漏電說が有力

放火、失火說薄らぐ

燃え〻さかること實に二時間と八分、燒きつくした廿數年の歷史ある校舍を猛火の蹂躪に委せた廿七日の京城中學校の火災事件について、その

原因 眞相を究明すべく道警察部保安課長自ら取調べの第一線に立ち所轄西大門署と協力し、この取調べに當つてゐるが當局としては最初發火場所たる第二校舍の階上、二年四組の教室には當時人の氣配なく勿論火氣一切ない所である點から推して放火ではないかと疑惑を持ち、該火災當夜の當番だつた二年四組の生徒ら四名をまづ西大門署に伴ひ更に同組生徒、隣の教室生徒を全部同署に招き野村道警察部保安課長、同署司法主任、二見、金の兩刑事、宮地刑事部長等が各々分擔して取調べた結果さきの四名と三年一組の生徒五名を殘し廿七日午後十時半頃全部の歸宅を許し殘りの五名について再度の取調べを行つた結果、午前一時にいたりこの五名も歸宅させることに決し放火の嫌疑はやゝうすらぐに至つた

檢査 を行つた處第二校舍には天井裏から中間のコード二本が階上と階下の天井に張られてあることが判明するに至り、こゝに依然本紙所報の如く漏電說が有力視されるにいたつた、殊にこの漏電說を裏書きするものとして傳へられてゐるものは數ヶ月前同校一帶のコードが古く、押と なつた部分さへあり、重大事になるを慮ばかつて學校當局から京電に向ひ數類を提出して修理を要求した事實があり、更に火の廻りのあまりにも早かつた點で取調べ當局においても放火、殊に失火說には殆ど重きを置かず、漏電說を重要視するにいたり、梅田司法主任は廿八日午前八時頃現場に赴き詳細調査を開始した

一千の生徒 けふ跡片づけ

あすから授業開始

悲しき燒け跡を凝視しつゝ感慨の一夜を過ごつた『京城中學校』一齋校長不在のため間野教頭が職員、在校生一同のためはせつけた上級生を指揮し、折柄見舞ひに訪ふた卒業生有志等とゝもに徹宵警戒にあたつた、あくればけふ二十八日だ昨日はさへぎる雲も見なかつた五月晴れの空もけふは陰鬱に半數年の校舍を灰燼に歸させ、惨憺しい京中一千名健兒の心を察してか空もどんよりとした灰色だ時折小雨をさへ交へた、今は無殘な灰となつた校舍の前に午前八時半、全校生徒は痛ましさを胸に秘めて集合し一間野教頭の火災經過報告があつて臨時試驗を當分延期する旨言渡され一同は晝近くまで後片づけに當りあす月曜日は燒残つた新講堂を始め柔道場、劍道場、倉庫、寄宿舍の食堂を臨時教室に當て直ちに授業を始めることになつた

校長不在中 申譯がない

間野教頭語る

校長の不在の折こんなことをしでかしてまことに申しわけがありません、丁度午後三時頃です、私が職員室で事務をとつて居ました所、突如火事だといふので驚いて表に飛び出しましたが、すると第二校舍の二階から火と煙を吹へて居るではありませんか、火の廻りの早いのには驚きました、しかし消防隊の活躍によつて最初は本館までは燃え移らないと安心しかけて居ましたがどうも火勢が妙に本館にかゝつて來たので早速御眞影の奉安庫をあけやうと鍵を持つて居る井上書記を探しましたが見當らないのです、早速消防隊の方々の協力を得て奉安庫を破り、御眞影を捧持して同四時道廳學務課に奉遷しました＝寫眞は間野教頭＝

皇后陛下の御慶事 近く正式に御公表

【東京電話】皇后陛下の御慶事に就ては愈よ近く正式に宮内省から公表すべく皇后宮職では右に關する諸般の御準備を取急いでゐるが現在迄の御順調の御經過は其の後も至極およろしく拜され側近者一同は御慶祝の裡にも御謹慎のなき樣にと萬全の御措置を案籌申上げてゐるとのことである

陛下には去る廿五日獨逸大使アルンスト・アルワール・フオレッチ氏夫妻に謁見を賜はつた外午後は長時間に亙る公式の拜謁等々も當分御見合せ遊ばされる趣で、御日課としては皇后宮職御用掛加藤虎之助氏より毎週月曜、金曜の兩日御婦學を御聽取にとゞめさせられる趣きである

殊勲の柔道着男

藤崎謙祐氏

紅蓮の焰が京中校舍を包んだ廿七日午後三時半だ、急行した消防隊も高台に設けられた同校々舍にむかつて注ぐポンプの水は水便悪い故にか、この猛火をふせぐにはあまりにも小量な水の出だつた、水だ、水だ、消防員は血眼になつて水を求めた、その時である

×

火の際に疾走して來た一台の自動車から降りた一名の中年男、これを見るや着てゐた着物をぬぎすて近くにあつた柔道着一枚となつて同校舍下にあるプールのダムにかけよつた、力まかせに小屋の扉をひらいた彼はその水をプールに通はせた、水が出たのだ、消防隊の蒸汽ポンプがこの側に配置されたその一瞬水は勢を得てこの猛火に突撃を試みた

×

職員室の金庫あやふし、火は本館ににじり寄り運命におかれたこの刹那道はこのオッサンによつて難をまぬかれた

×

その夜午後十一時この柔道着の姿は西大門署にあつた、參考人として取調べられ、オドオドくしてゐる紅顔の美少年達を慈父の如くなぐさめた

×

京中火災を繞つてうるはしき人情美談さき誇る中にこのオッサンの行動はさんとして光る、その名は月の劍道師範藤崎謙祐氏、野球京中、日京城道場にあり府機關道劍の奉戰をみてゐた彼氏が急をきいてかけつけてからの勇敢なる行動の數々である自分の家を燒いた樣な顔をして彼氏『御道場を殘したのがせめてもの慰めです』と語つた

青年の縊死

二十七日午前六時頃府外新村里普通學校裏山松林中に二十歲前後の朝鮮人男の縊死體あり、取調べの結果金鎭鎬（二〇）と判明

わらび列車

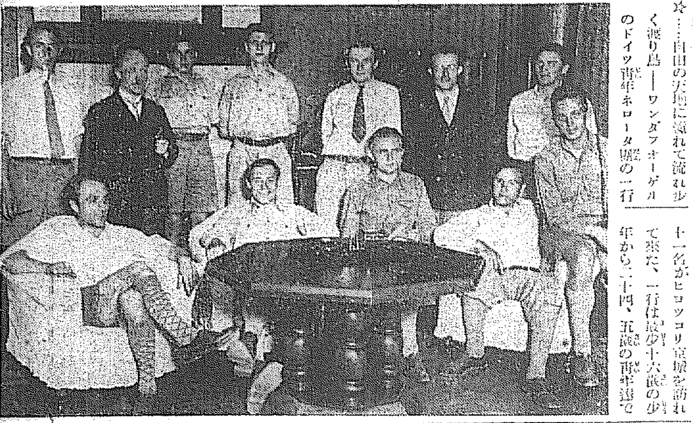
來月三日出る

△△△△△

スキーの三防は蕨山賊の三防となつて、來月四日の日曜は丁度採り頃——京城驛では三日午後十時四十分京城發列車の他に列車を蕨狩りの客の爲往復割引二割に割引く事となつた

▲往路 六月四日京城發午前六時四十分、三防着午前十一時半

▲歸路 三防發午後五時三十一分 京城着同九時四十五分



ワンダフオーゲルの獨乙青年來る

『音樂と舞踊の夕』で旅費捻出

☆……自由の天地に流れて流れ歩く渡り鳥——ワンダフオーゲルのドイツ青年ネローダ隊の一行十一名がヒョッコリ京城を訪れて來た、一行は最少十六歲の少年から二十四、五歲の青年達で學生か、學生上りの元氣者の集まりだ、南北兩アメリカ大陸を廻つて日本に來たのがサクラ咲く四月、各地をめぐり大連を經て奉天から二十七日朝入城し、貞洞のオイットマン氏宅に一先づ落つき廿八日金剛山見物に出掛け六月一日に歸城、音樂、映畫、舞踊の會を催して旅費をつくるといふ

☆……一行は故國を出てから二ヶ年になり京城を最後にして神戸からいよいよ歸途につくといふが『また途中で道草食ふかも知れませんから本國に歸るのは來年のことでせう』といとものどかなもので『私達は世界各國を見學しかたがた國際親和のため氣焰を上げてるつもりですが朝鮮でも學生諸君と大いに談じたいと思ひます』と語つてゐた（寫眞は本社を訪れた一行）

第二高女記念日

第二高等女學校では來る卅日午前九時より同校開校記念日に當るので校内廿學級の對抗競技を行ふ

當局の處置は違法であると確信

一介の浪人となつた問題の瀧川氏は語る

【京都電話】京都市吉田の自宅で瀧川前京大教授は左の如く感想を語つた

僕は問題發生以來一切の容を謝絶して來たが今一介の

浪人 となつて今日初めて新聞者に接する氣持になつた、二千の學生大衆の熱誠の如き抗爭を教官一同と學生大會々員に迎へられた時僕は心の内で泣いて感激した、文相をはじめ文部當局は僕を休職させる事を假定の方針である如く僕も赤他の教官一同と共にこの不當なる處置に反對することが既定方針であつた、問題はこれに依つて

一歩 前進したのだ、僕は今でも僕を休職にするといふのは實質的には何等休職に値しないもので形式的には明かに違法のものであることを確信してゐる、僕等の學生時代に確立せられた大學自治が今日になつて破壞せられる事となつたわけでそれだけ僕等の闘志も熾烈だらうではないか、今後の方針は定まつてゐない、まあゆつくり當分休養さ、然し僕は

學問 の研究は續けるよ、僕はあれで相當なスポーツマンだつたよ、中學時代に三年間野球選手をやつたがその時僕はサードでショートで松内アナウンサーがショートであつた

文相と會見 辭表一先づ撤回

評議員會で決定

【東京電話】廿七日夜再度上京した小西京大總長は廿八日午前九時文相官邸で鳩山文相、山崎、栗屋各次官、有吉參與官その他文部當局首腦部と再度の會見を行ひ、先づ小西總長は其後の京大の情勢を詳細報告後帶こゝに至らしめた責任を深く感じ辭職したいと考へると吐き決意を示し辭表を提出したので、鳩山文相は京大の紛爭は未だおさまらず學生の騷動も擴大のおそれがあるから時局收拾後に辭表を提出しても遲くはあるまいと反問したるに、小西總長は飽まで強硬に辭任を主張したが結局今一應京都の上評議員會を開きその決定によつて去就進退を決することゝなり一先づ辭表を撤回し同十時三十分辭去した

もう一度 京都で相談

小西總長語る

【東京電話】文部首腦部と再度の會見を終つた小西京大總長は左の如く語つた

今日のことは私からは一切いふことが出來ない、私は法學部の教授に對しては研究の自由を擁護することが出來なかつたこと又文部省に對しては大學を監督することが出來なかつたことこの二つの理由で辭表を提出したのであるが文相の意のあるところを酌んで一應辭表を撤回しもう一度解決に努めて見ることにしたが圓滿な解決は望み得ないやうである、更に何私は今夜京都へ歸へる豫定にしてゐる

文學部生合流

【京都電話】京大法、經兩學部全學生の研究の自由擁護運動は愈よ尖鋭化し遂に文學部生もこれに合流することゝなり益々擴大して來た

健全な赤ちゃん表彰

廿九日愛婦で

五月五日を中心として行はれた第七回全國乳幼兒愛護週間中愛國婦人會朝鮮本部では赤十字社朝鮮本部と協力して五月六日乳幼兒審查會を催し二百十一名の健全な赤ん坊に對し再審查中の處、來る廿九日午後一時から愛國婦人會京城支部において優良兒表彰式を施行することゝなつた

鐵道勝つ

55—29 對遞信局

實業陸上競技

鐵道對遞信の陸上競技リーグ戰は廿七日午後二時から開始されたが、無風狀態で相當良いコンディションであつたが、結局五五對二九で鐵道の勝ちとなつた

◇百米 1金長作（鐵）2宇爲川（同）3田生（遞）4佐古（鐵）十一秒四

◇四百米 1西貞一（鐵）四十九秒八 2北塚（遞）3堀井（鐵）4森（遞）五十三秒四

◇千五百米 1柳海鵬（鐵）四分二十二秒五分三 2白忠福（鐵）3丁命成（遞）4陳忠雄（鐵）

◇八百米リレー 1鐵道チーム一分三十五秒（岩崎、松田、五十嵐、西）2遞信チーム

◇走巾 1松田節生（鐵）六米〇四 2氏家（遞）五米九九 3泰山（遞）4佐古（鐵）

◇走高 1上原（鐵）2松田（鐵）一米六五 3泰山（遞）一米二〇 山本（鐵）4

◇槍投 1河内（遞）四十二米七二 2山本（鐵）3佐古（鐵）4前川（遞）

◇三段 1藤田晟行（鐵）三十八米〇二 2河内三郎（遞）三十米八五 3山本（鐵）4深井（鐵）

◇砲丸 1藤田晟行（鐵）2河口三郎（遞）3藤原（遞）3山本（鐵）

遞	2421	55235	29
鐵	8684	55775	55

早慶戰

六大學野球リーグ戰の華早慶戰は廿八日午後二時から神宮球場で全國ファン灑視の下に開始されたバッテリーは三宅、小川に若原三浦である

早（先）0000
慶 005

專門野球戰

高工優勢 對高農戰

布井佐藤勝つ

【オーストラリア】イユ廿七日發電】全佛庭球選手權大會のシングルス試合一回戰に於て布井はフランスのルネ・ドビュズレーに左のスコアで勝つた、佐藤三木は不戰一勝で三回戰に出場することになつた

布井 6—4 6—3 6—2 ドビュズレー

佐藤 7—5 6—4 7—5 ランドリ

不戰一勝の佐藤は廿七日二回戰でピール・ランドリを左のストレートで破り三勝者戰に進んだ

工試合は午後零時半に選手入場式に續いて同零時五十六分から高農先攻鑑本（球）越智、鄭三氏審判の下に京城グラウンドに開始した

高農（先）0000
高工 1401

大穴中穴續出

臨時競馬二日目

春季臨時競馬第二日の廿八日は午前十一時から東大門外常設馬場で擧行されたが曇りなかばした絶好の競馬日和と日曜日のこととて人出多く盛況振りを示し、第一競馬から大番狂はせで二百圓の大穴があき觀衆は熱狂してゐた（配當金は二十四券の分）

◇第一 各抽十頭立二、〇〇〇米 1クモヒャキ（藤田）二分十五秒五分四 2テイ（有吉）二馬身半 3イネホ（佃壯）二馬身、單二百圓、複1二百圓2二十六圓

◇第二 古呼六頭立二、〇〇〇米 1ケイショウ（池ノ平）二分十五秒2タイセイ（平田）二馬身半3イストリュウ（池上）頸單三十四圓五十錢1二十七圓五十錢2四十圓五十錢

◇第三 新呼七頭立二、〇〇〇米 1アキナミ（池ノ平）二分十八秒2トモエ（平田）一馬身半3ウンリュウ（瀬川）一馬身、單百四十四圓、複1五十四圓2六十圓

一日目成績（昨日到着）

◇第十一競馬 本俱抽籤馬頭立二、〇〇〇米1ヨロズ（橋田）二分一六秒五分一2ヒョシ（平田）二馬身3グラビットアラブ（池上）二馬身半配當金單式二十圓券二十二圓五十錢複式二十圓券1二十圓五十錢2二十四圓五十錢

◇第十一競馬 古呼馬十頭立一八〇〇米1ホウザン（瀬川）二分秒五分2キンコウウン（佃）二馬身半3ヒウガ（管田）二馬身

新古書

展覽・即賣・入札
愈よ明廿九日限り
本社樓上來青閣に於て
入場無料・主催李英介

京日案內

恩給 恩給年金有利に御融通致します京城府古市町三五の念のため他店と御比較を願ひます 澤商會

眞砂 土泥上等無料にて御入用の方は御申出で下さい花洞一番地（電光八一〇七四）

種兎 高級洋種兎は利益の王朝鮮高級種兎研究會京城府清涼里二八三

宅地 大學通り東崇洞京城府大和町二ノ九

信用 收入保證人の御用命は京城府大和町三ノ一七 電話本局二三九七 起本

巡査 朝鮮巡査志願者は六月十日迄に願書提出を要す 內容見本送る

恩給 受給者に金融 京城府若草町西入角 電話本局三六三

金融 致します 本町二ノ一七 電本二四五三

特別案內

男女生殖器病 黃金町二丁目（三井物産横入） 塩井皮徽科 電本三〇九〇

雜貨十錢市

・二十九日より三十一日まで・四階ホールにて・

日用雜貨一凡て拾錢均一にて豐富に提供

夏座敷用品賣出し　四階ホール

白珊瑚・翡翠裝身具賣出し　四階

三越　京城

流行唄 十九の春

松竹蒲田映畫「十九の春」主題歌

伏見信子 松竹入社第一回作品

たゞ〳〵讃嘆の他なし 西條江口の最大歌曲

西條八十詩 江口夜詩曲 ミス・コロムビア唄

B面 戀しき夢 松平晃唄

（コレード番號 二七四〇九）

乙女の——
物思ふ
吐息のやうな
うつゝりと見る
瞳のやうな
あはれ
やさしき調べ
げに　げに
床しき歌

Columbia

コロムビアレコード

歌の心は唯戀す る
もの〻みが知る……

黃昏の戀路

佐伯孝夫作詩・松平信博作曲
藤山一郎獨唱

レコード番號 五二六九四

ビクターレコード

金牌受領 於博覽會及製產品評會

火災ニ豫告無ク
不時ノ出火ニ
準備ノ餘祐無シ

證明書
一 湊製金庫 貳個
右者貴店ヨリ購入セル右金庫ハ昭和七年十二月六日本社松興里事務所出火全燒ノ際ニ午前一時ヨリ午前九時迄鎮火ニ到ル迄猛火中ニ在リシモ内容保管物ハ何等ノ異常無ク奇蹟的效果ヲ奏シタリ
右證明ス
朝鮮窒素肥料株式會社
新興鐵道株式會社

右御證明ハ朝鮮窒素肥料會社ニ於テ某船來金庫（買入價格千二百圓）ト同列ニ据付中ノ所舶來金庫ハ無殘ニモ燒失シテ內藏物ヲ灰燼ニ歸シタルモ、獨リ湊製金庫ハ試ケ共何等ノ事故無ク完全ニ務効シ其後該設備復ノ上引續キ御使用中ニシテ最近多數ノ御用命ヲ蒙リタリ

最近ニ於ケル納入先御芳名
光化門郵便局 土木課 長谷川金組 大林組 總督府 仁川金融組合 三井物產 京城東洋拓殖 朝鮮銀行 殖產銀行 朝鮮商銀 朝鮮新聞 鐵道局 東大門 山本支店 京城府廳 其他多數

御眞影奉安庫 金庫・鐵扉・書庫

湊商會 京城府黃金町二 電話本局二一六五番

會葬御禮 古野義行

わが無敵海軍の豪華版

空中から軍艦爆沈

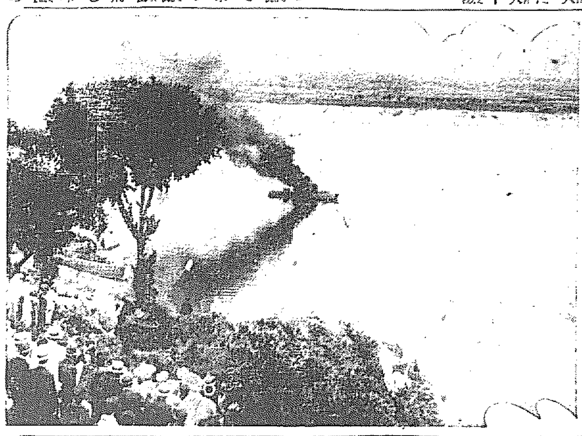
魚雷飛んで物凄い交戦

銃火と萬歳の交響樂を奏づ

――鑛業部の記念祭

【平壤】海軍記念日の廿七日平壤で盛大な第廿八回記念祭を擧行、府外寺洞海軍鑛業部では小野[illegible]及び附近の官民有力者數百名を招待し先づ午前八時半から[illegible]に於ける山神祭が壯嚴に執行され十一時半から[illegible]の記念祝賀會に移り[illegible]部長の挨拶に對し[illegible]祝辭を述べ[illegible]長の發聲で帝國海軍の萬歳を三唱して乾杯ついで壯烈なる模擬戰の幕となり[illegible]下大同江畔の砂地に無煙炭で描かれた一字五百坪位の[illegible]記念日の大文字も[illegible]江の中央に[illegible]を浮べた模擬敵艦と[illegible]江岸の模擬味方艦[illegible]砲撃物凄く火蓋を切るや[illegible]水上機飛來して煙幕を張り味方艦を擁護し更に一機は敵艦に爆彈を投下し味方艦の魚形水雷發射とともに敵艦を[illegible]をして一大音響と共に[illegible]せしめ

仁川の叢火事　【仁川】廿七日午後一時半頃府内[illegible]町二ノ九[illegible]方から[illegible]發火し[illegible]天井約十坪を燒失しただけで大事に至らず二十分の後鎭火した、原因は搜査中で損害二千圓の見込で[illegible]火災保險に加入してゐると



實戰を髣髴せしむる壯觀を呈し引續き[illegible]の大觀艦式となり[illegible]宮の乙姫を先頭に[illegible]（鯨）潜水艦（た）[illegible]（正[illegible]）[illegible]（か）に）驅逐艦（おこぜ）など以上を[illegible]して大喝采を博しついで[illegible]を開き[illegible]では朝煙火を打ちあげ――[illegible]

魚雷の發射や

模型軍艦の爆沈

海軍班祝賀など

――釜山でも記念式

【釜山】釜山では在郷軍人分會[illegible]合會の主催で午前八時から龍頭山神社[illegible]で[illegible]多數參列の上盛大な記念式を擧行、國歌合唱遙拜の後[illegible]を[illegible]在郷軍人[illegible]海軍班[illegible]回の記念祝賀を[illegible]行し官民有志[illegible]長代理の祝辭朗讀の後海上に於ける魚雷發射、飛行機による模擬軍艦の爆沈實演及び各種の餘興があつて萬歲三唱の裡に解散したなほ[illegible]慶南道廳でも當日午後一時から[illegible]で[illegible]少佐の「帝國海軍の現勢」の講演があり[illegible]下に[illegible]多大の感動を與へた

【安東縣】安東では各戶に國旗を掲揚し婦人[illegible]其他の催しがあり[illegible]は一[illegible]に人山を築き大賑ひを呈し[illegible]たなほ[illegible]では[illegible]つた文飾を記念に贈つた（寫眞は[illegible]軍艦爆沈の壯觀）

ゼット旗章を市民は胸間に輝やかし二十八年前を偲び父安市[illegible]扉には大海戰の[illegible]艦三笠のマストに高く揭げられた彼の有名な信號旗が[illegible]てられ其他[illegible]における[illegible]の[illegible]すべき模型品多數を陳列し[illegible]當時を充分偲び夜は公會堂で[illegible]主催の記念祝賀會が盛大に催された安東市中は祝賀氣分横溢した

三笠の信號

安東祝賀會

往時を偲ぶ

各地の講演

【大田】中學校では午前九時から一時間、女學校は午後一時から[illegible]海防衛隊附[illegible]大尉を招聘し[illegible]に[illegible]記念講演會を開く

◇

【裡里】二十六日午後一時半から[illegible]で海軍記念日講演會を開催[illegible]から派遣の[illegible]少佐の講演があつた

◇

【光州】二十七日午後三時半から[illegible]で[illegible]長水野少佐の「現下の時局と我海軍の使命」の題下に約一時間に亘る講演があつた

酌婦の僞証で

公判番狂ひ

大邱覆審法院の

――姦通事件何處へ

【大邱】覆審法院で上野裁判長主[illegible]、松崎檢事係で審理中の全北群山府[illegible]町八代[illegible]と同府内[illegible]（ ）の兩名は姦通罪に問はれ[illegible]全州法院で男は懲役六ヶ月、女は同八ヶ月の判決を受け不服で控訴したもので被告[illegible]女は飲食店を經營していたが、昨年十一月頃から本年二月頃まで[illegible]と[illegible]に亘つて姦通したといふのである、これが證人[illegible]女は被告[illegible]女方の酌婦で本件發生當時警察や檢事局で目撃したと供述したため、これが有力な證據となつて有罪判決となつたものであるが被告等は飽までも事實を否認し控訴に際して再び同女を證人として申請したものが本件の[illegible]を握る證人は裁判長の被告等の不義の行動を現認した事實があるかとの問ひに對し『そんな事實はありません』と[illegible]の證言を覆したので裁判長は警察でなぜ目撃したと陳述したかと反問した處『毆られて堪へ切れず嘘を申しました』と答へ、しからばと檢事の問ひに『實は被告[illegible]に酒を飲んで來ては毆つたりなんかして責めるものですから怖くて虛僞の供述をしましてて申譯ありません』と答へたので一先づ證人調べを打ち切り被告[illegible]の[illegible]を[illegible]することにし[illegible]したが[illegible]の證言で果して有罪か無罪か判決は[illegible]る注目を惹いてゐる

思想事件か

新義州法院

檢事局緊張

【新義州】新義州檢事局[illegible]は二十五日[illegible]に出張[illegible]ス[illegible]其の他で[illegible]は他殺の疑ひで取調べ中の[illegible]全公州に[illegible]、死體解剖の結果[illegible]つて猫イラズを飲み死亡したものと判明した

葬儀社に

四人強盜

妻女を斬り

現金を奪ふ

【新京】廿六日[illegible]町二丁目四加藤[illegible]、加藤[illegible]次郎氏の[illegible]たき（ ）が自宅六疊の間で同店使用人の滿人ボーイの手引で四人[illegible]して二十六日正午頃自宅に[illegible]入つたまゝ何ごとか調査に[illegible]同夜は深更まで取調べをなし二十七日もまた[illegible]に[illegible]つたまゝ極秘裡に調査を續けてゐるが[illegible]するに事件は[illegible]に[illegible]した有力な思想關係者に關するものらしくその波及するところも[illegible]な方面に波及する模樣である

藝妓の前借を

棒引にして開放

二人も親元に歸す

――情の安東廓美談――

【安東縣】南地遊廓松月樓主木[illegible]源[illegible]氏は未だ年期の明けない藝妓二人を[illegible]的に前借[illegible]金を棒引し八重子と呼ぶ[illegible]で[illegible]親元に[illegible]したといふ聞くも嬉しい廓美談＝八重子と呼ぶ藝妓は六年の年期を漸く今年で五年勤めた處親元から樓主に宛て[illegible]八重子の兄が今度入營する事となり自分一人になるので心細くて仕方がない、後の一年はどんなことをしても[illegible]へらして貰ひたいと依頼されて木村氏は非常に同情して八重子は勿論[illegible]村から來て同期間に勤めた[illegible]に對しても同樣[illegible]を棒引にし旅費から小遣迄持たして二十六日夜親元に歸らしたが二人はその樓主の[illegible]に涙を流して感謝した

[illegible]組織のため出入[illegible]で[illegible]の[illegible]疑を負はされ[illegible]中の金[illegible]を[illegible]された、新京署では非常線を張り逃走せんとする主犯[illegible]名を[illegible]か親行[illegible]時間後[illegible]逮捕し引續き連絡者を搜査中である

全南務安の違反

朴議員一切を自白

關係者卅名に及ぶ

【木浦】木浦[illegible]分局では[illegible]で[illegible]中の[illegible]選舉[illegible]を[illegible]に[illegible]として[illegible]した[illegible]の選舉違反[illegible]の取調べは既報の如くであるが[illegible]は二十六日[illegible]と[illegible]して[illegible]の[illegible]を[illegible]の取調べを[illegible]してゐる、[illegible]取調べをうけた者は約三十名に達してゐるが[illegible]は[illegible]の一切を自供したので二、三運動員の取調べ終了と共に[illegible]は光州檢事局に[illegible]の指揮を仰いで起訴、不起訴を決定するものと見られてゐるが[illegible]名宛[illegible]してゐる[illegible]のに相當の日時を要したが遲くも二十八、九日には一應の取調べを終了するものとみられてゐる

特急『ひかり』を

新京まで延長運轉

さらに一時間餘のを短縮

上下一列車の增發

【新京】滿鐵では[illegible]四月一日から新京[illegible]府[illegible]の增加による[illegible]輸送の必要を生じ一方[illegible]京間のスピードアップを[illegible]してゐるが[illegible]『ひかり』の[illegible]まで新京まで延長運轉する案を作つてゐる、その實現の曉は[illegible]上り下り各一列車の運轉增加となる由である

線路通行人

滿浦線で轢死

【大田】廿六日[illegible]が午後十時四十分[illegible]線路通行人を[illegible]し急停車したが及ばず左手[illegible]右足[illegible]頭部[illegible]したので[illegible]病院に收容[illegible]當を加へたが廿七日午前九時十五分死亡した、右は[illegible]で死體は[illegible]渡した

醴泉の金氏

百圓の罰金

次點者當選

【大邱】[illegible]慶北醴泉郡[illegible]道會議員金[illegible]氏に係る選舉違反事件はその後一審[illegible]を大邱地方法院檢事局に[illegible]のに[illegible]慶北道[illegible]の[illegible]であるが廿七日午前十時には[illegible]事件は[illegible]られ大邱[illegible]に[illegible]はかゝる[illegible]を與へてゐる

木浦府議

補缺選擧

增員選擧と

同時に施行

【木浦】金明鎭氏は二十六日木浦府會議員を辭任したので四名の缺員となつた、これで朝鮮人側議員は所定人員の四分の一以下になつたので[illegible]

元學務係が

公金を橫領

六七千圓も費消か

慶北のご難つゞき

【大邱】地方森林主事[illegible]に[illegible]る公金橫領費消事件が漸くその[illegible]を[illegible]明白になつた折も折、[illegible]はまたく恐むべき公金橫領事件が[illegible]

悪郵便所員

公金を拐帶

【[illegible]川】金化郡金化面生昌里生れ當時高城郡新北面溫井里一四七南根（ ）假名は外金剛郵便所勤務中去る廿二日公金七百圓を拐帶外金剛自動車で逃走したが元山方面へ向つた形跡ありその筋では嚴探中

[illegible]が發覺した、事件は一ヶ年位前のもので元[illegible]郡學務係に勤務してゐた野村[illegible]（假名）が學校費用納主任であるのを奇貨とし郡内各學校への物品を購入し帳簿上支拂つた形式になつてゐるがその實納入者には一部しか支拂つてゐないものゝ如く金額も六、七千圓に上る見込みであり、重なる不詳事件に警察當局も相當重大視し目下大邱署に拘引し嚴重取調べ中

初夏の憂鬱斷面

府議の泥試合

選擧違反の副產物

檢事局の指揮で大邱署活動

關係者を續々召喚

【大邱】初夏の陽光が新緑に映る法院檢事正部を始め道司法當局に朗かな天氣をよそに昨今大邱地方法院檢事局は[illegible]緊張を見せてゐたが果然二十六日午後九時頃大邱府會議員[illegible]氏が突如檢事局に召喚、同時に檢事局の指揮によつて大邱署の活動となり府會議員[illegible]兩氏、實業家[illegible]氏等も大邱署に召喚されたが事件の内容については當局で極秘に附してゐるので詳細な事實は判然しないが事件の核心は昨年大邱府會議員江[illegible]氏が府會議

高射機關銃献納式

二十七日大邱神社で擧行（上）は元中佐試射（下）は防空獻金の部の四團體獻納式（水要中野寫眞撮影）

洛東江の渭川渡し

架橋實現を期す大邱側

實地視察で促進の氣勢

產業の黎明を待望

【大邱】商工會議所では二十五日洛東江渭川渡船場視察團を組織し大邱府會副議長商田[illegible]氏を團長に、府内務課長、道土木課長、同產業課長、吉田副會頭、その他府會議員、商工會議所議員、新聞記者等を網羅する一行十五名が現場を視察、高靈の道路府係、架橋期成會と呼應して該渡船場架橋速成のために氣勢をあげることになつた一行は午前八時大邱出發途中參考のため慶南、南[illegible]橋を視察して正午現場に到着折柄出水後の[illegible]で渡船場を直視して午後一時高靈着、[illegible]において[illegible]協會に臨み、海印寺に一泊、廿七日午後歸邱したが渭川渡船場の難澁は想像以上で僅か百二十間の洛東江を渡るに一時間を要し從來自動車の顛覆、渡船の顛覆で人畜に死傷者を出した事も沿線民の[illegible]元來この大邱居昌間は三等道路で[illegible]の經濟力から推して架橋實現

屢々あり大邱居昌間道路の一大難所である大邱居昌道路は慶南北と全南を結ぶ唯一の產業道路でこの難關は獨り交通不便を痛感するのみならず一朝出水、結氷に際しては直ちに交通杜絕となつて著しく產業の發展を阻害するので機會ある每に關係地方民は常に架橋速成を要望陳情して來たが財政問題で今日猶實現の運びに至らぬが渭川橋の實現と否とは本道產業界に重大な關係があり幸ひ窮民救濟事業時局救濟事業の施行期に際會して大に當局の注意を喚起すると共に是非共この際實現するよう運動を開始したものである

と同時に道路の二等昇格に付き先分の發資を有し現に主要物資も年々米四十萬石、麥三十萬石、繭二石、陸地綿二百五十萬斤、畜牛二十萬頭、葉煙草三十萬貫、木炭二十萬貫と沿線人口に約四十萬人を抱擁し如何に交通が頻繁で而もこの道路が利用價値を有するか？、又產業道路として如何に重要な使命を有し渭川架橋問題の解決は道路の二等昇格問題と關連して南鮮產業界に一大黎明を與へるとともに劃期的の效果を齎すものと期待されてゐる

平北道會

十三四兩日

開會に決定

【新義州】道制施行第一回の平北道會は六月十三、四の兩日道廳會議室で開會に決定、議案は前議規則の設定、副議長選擧、八年度歲入出豫算に追加第二十九條の規定により道會の權限に屬する件の一部委任の件である

幼女の服毒

【平壤】平南中和郡東頭面[illegible]長女[illegible]は去る十一日猫イラ

【咸興】廿九日咸南[illegible]公醫聯打合會で永年勤續の[illegible]兩氏は知事より表彰されるはず

◇

【安東縣】附屬地の汚物掃除は從來滿東分會の請負契約により地方事務所で近く公入札に附す

◇

【咸興】咸南本年度の第三次自動車運轉手試驗は六月十二日から一週間施行

◇

【汝山】坡州郡教育會では六月十一日教育總會を開く

◇

【馬山】商工會の清水副會長はこの程同會へ百圓を寄附

◇

【金泉】木派本願寺では二十、二十一日の兩日宗祖親鸞上人降誕祝賀法要を執行

人の動き

▲下村進氏（全北商業[illegible]長）廿七日[illegible]山通過[illegible]京城へ
▲小池泉氏（[illegible]山稅關長）廿七日[illegible]
▲澤田[illegible]太氏（[illegible]山[illegible]）廿七日歸[illegible]
▲宇都宮[illegible]治氏（釜山第一商業校長）廿七日内地から歸來
▲白石[illegible]一郞氏（大田道會議員）廿七日内地から歸任
▲酒井友吉氏（大田中學校長）廿九日内地から

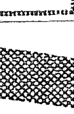
渡滿機平壤へ

【平壤】滿洲に空輸される太刀洗飛行隊の〇〇機〇〇機は廿七日午後零時半平壤へ着陸した

月やく

お困りの方に早速に少しも心配なく安全によく利く良藥ありいろくとお迷ひなくこの手當の方法は最も古い經驗と信用を生命とする本園へぜひ早い中に近い方は來談遠方は手紙で御相談下さい、委しい藥の説明書は無代で差上げます

大和國生駒町　保養園醫院　辻野莊園　振替大阪一〇〇番二〇〇番



時計は安くてうまい

南大門通三（南大宮西）竹内時計店　電本局二一二一番

營業案内申越迄呈

藥

御問屋

京城南大門通二丁目　株式會社新井藥房

電話本局　二四〇九・一〇六八　四〇九・三四四八　振替京城一六一番

ライオン歯磨

似た物は

あるが――

傑れたものは

極めて少い。その

極めて少い中にも

傑れたものとして

撰ばれたのが

ライオン歯磨

である。

B 108―8.4

高橋孝太郎博士創製

高速度滋養料　どりこの

美味！芳香！滋養！

健康者も、病人も老人も子供も、是非お飲み下さい！

販賣は各食料品店にあり

中村耳鼻咽喉科

京城府長谷川町一一二（朝鮮ホテル前）

醫學博士　中村萬里

電話本局三三八七番

謝近火御見舞

京城西大門町二ノ一

京城專賣局

官舍員一同

謝近火御見舞

岡　循治

京城西大門町二丁目　京城光化門通一五〇番

謝近火御見舞

昨日近火の際は多大の御盡力に預り誠に有難く衷心感謝仕候混雜の際御挨拶の機を失し候條紙上を以つて御厚禮申上候

昭和八年五月二十八日

京城師範學校　附屬單級小學校

謝火災御見舞

本校火災の際は早速御見舞に預り忝なく奉深謝候混雜中御尊名御伺ひ洩れ有之哉も難計乍略儀以紙上御厚禮申上候

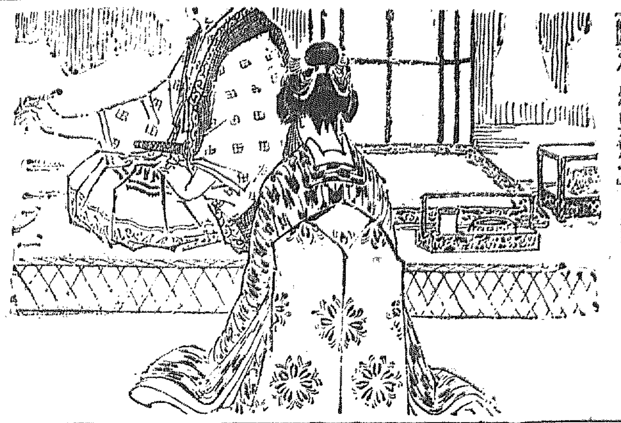
尙各位の御後援に依り一日も不休明日より燒殘り校舍に於て授業を繼續する事に相成り候間御安心被下度此段謹告仕り候

昭和八年五月廿八日

京城中學校友會

寺子屋義賊

【39】 土師清二 作
畫 帽 恒春



笑ふ白面鬼(九)

恭箕十九右衛門の舘と庄中丸はだんく離れて行つた。

殘された弧伊賀助は、妹の名を呼びながら追ひ廻つてみたが、疲れ果てゝか、絶望したのか、もう動かなくなつた。

『お客さんたち……』

漸く人心地が付いたらしい船頭が、乗合客を見廻した。

客は無言で、一齊にこつくりと首肯いた。

『この有様に、みんなは……お前をいはなくちや濟まねえ』

『船頭さん、どうしませう?』

『御迷惑もお掛けしませんが……それを、お手抗ひなさらねえで、手前になつて下すつた……できる事ぢや無え……ともかく、今はお侍さんの御介抱をしてあげるが第一だ。わしは、これから舘を走らせる。みんな介抱を頼みますよ』

かね』

船頭の言葉に異論のあらう筈はなかつた。乗合客たちは、手に手にそこら中の蒲團を積上げ、亂助をその上に抱へ上げるのだつた。

手拭を濡らして顔を冷してやる者、腕を擦るもの、手足を擦る者……。

と云つたのは、厭闘らしい大十郎だ。

『どう……といつたつて、お前様……お妹御様は、赤格子に伴れて行かれなすつた』

『さうよ……』

『それといふのも、みんなのために……みんなを助けてやらうといふお志で、人身御供に行かれたやうなものだ。お侍さんもお偉い』

翔助は悄々とした溜息の中に、たゞ唸るばかりであつた。

こちらは、お俊を胴の間に伴れ込んだ赤格子九右衛門。自慢の風爐の前に端然と坐つて

『拙者……いや、わしも、武士をな。茶碗を挽いてゐるのは、一寸晴らし』

『……』

『人間、誰にも不得手はあるもの』

『だ……』

『一服、どうぢやな』

と眉間に向直つて、茶碗、飯、それから袱紗をさばき、茶碗を取つて、静かに茶を立てるのであつた。

九右衛門にして見れば、彼一流の突飛な考へ方で、まづわしの器量を、この娘に見せて置かうと考へたのであらう。

お俊は、淑やかに首垂れてゐるきりだつた。

やがて、茶碗が、お俊の前に置かれると、お俊は作法どほり取上げて茶を喫つた。

『迷惑――と思つてゐるかな?』

『わかりませぬ』

『わしを裏切つた、鍋島に縁があるお前さん――鍋島さへみなければかうした羽目にはならなかつたと思ひはせんかと、訊いてゐるのだが――』

『いゝえ!』

きつぱりと答へた氣丈のお俊の顔を、射るやうに九右衛門の眼がギロリと光つた。

『迷惑とは思はんか……ほう』

『思ひませぬ』

『さては――』

と九右衛門は、笑ひながらまたお俊の顔を見つゝ

『お俊さんは、鍋島の北川馬介が好きなのぢやな』

『え……』

『好きなのぢやらう。どうぢやな?』

『……』

『屋敷の親友に妖が憑れる――といふ奴は、世間によくあること。嬉しくない。亂助は在留中は檢査をした。總に負けて自滿になつた。その點は侍らしくない。しかし、あの男は、いいところがある。男ぶりも佳し――わしも、娘ならば惚れたくなる』

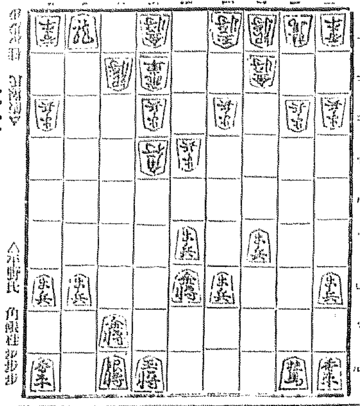
『……』

『鍋島に繋がつて、こんな羽目になつても、迷惑とは思はんといふからに、やつぱりお俊さんは鍋島が好きと見えるわい』

將棋新手合

四段 (溝呂木七段講評)

平手 先手 ▲六段 飯塚勘一郎 後手 △六段 平野信助



▲八五同 △一九角成 △五三桂 ▲四二玉 △六一桂成 ▲同銀 ▲五五歩 △二九馬 ▲五四歩 △五六歩 ▲五八金 △五三銀 ▲四一玉 △四八金 ▲三九馬 △六六桂

(溝呂木七段講評)(後手)一九角成は眞玉に危險は迫まるが、角を成り込んで馬を作るより仕方がない局面である。(先手)五五歩突きは少々早い、蓋は一旦三二歩と打つて敵の四手を殺ぐ事である。(後手)五六歩と打つのは鋭い攻め手である。(先手)五八金引きは惡い、蓋は更に角五三歩となつて敵の四手を殺ぐ意味で巳むを得ない。(後手)四一玉引きは、六六の桂を守る意味で巳むを得ない。

ラヂオ JODK

廿九日(月)

第一放送

(波長三五三米)

午前六時三〇分(A)講座 岡倉由三郎
同七時〇分(A)ラヂオ體操
同一〇時〇分 氣象通報
同一一時五分 料理獻立 日用品値段 鮮魚相場
正午 時報 今日のプログラム發表
午後零時五分 掛合噺「天狗」 光 秀太助 / 俳 おしげ / 南 月 花菊 / 初 菊 島之助 / 十次郎 綾之助 / 久 吉 太一 / 三味線 竹本嵐太夫
同二時〇分 家庭講座 ニュース
同三時〇分 服の裁縫法(七) 講師 外男
同四時〇分 ニュース 職業紹介
同六時〇分(G)兒童劇 熊本城

第二放送

(波長四九二米)

午後零時五分 南道雜歌
同三時〇分 文藝講座
同六時〇分 少年東話
同六時三〇分 ラヂオ體操
同七時三〇分 講演
同八時〇分(A)帝曲
同八時三〇分 ニュース 翌日のプログラム發表
同九時〇分(A)時報 氣象通報
同八時五〇分(B)浪曲浪花節 中村仲藏若心の定九郎
同八時三〇分(A)筝曲 四季の すさび
同九時〇分 ニュース
同九時〇分(A)管絃楽 獨唱と管絃樂
同八時〇分 ニュース 天氣豫報
同七時四五分 講演 時代の動向と協同組合運動
同七時〇分(A)蓄音ニュース
同六時二五分 支那語講座
同六時二〇分(A)コドモの新聞
から 高木昌男作 高木昌男 指揮 子供ニコ

新刊紹介

▽科學知識(六月號)五拾錢 服部宇之吉「支那工業中國『クルップ製鐵工場の生活』」…
▽大日 五月十五日號三拾錢(東京麴町區…)
▽經濟時代 五日號五錢(東京麴町區内幸町一の六共社)
▽國際評論 四月二十號十錢(大阪市…)
▽國防思想 第七卷第十五號(東京…)
▽地方行政 五月號第九號十錢(京城…)
▽人物評論 六月號 新緑號…
▽京城週報 五月二十五日號十錢
▽植民 六月號五十錢(東京麴町…)
▽朝鮮研究 五月號五十錢(京城本町五ノ五二)
▽園藝之世界 五月號一ヶ年二圓(京城西小門町三二番地)

中央館

マキノ 藤ノ 新興キネマ
口笛を吹く武士
新祇園小唄
中將智子一行
帝國館

大正館

牛乳を踏む女
プレナー博士
僕の武勇傳
大岡政談第三話
島の娘

喜樂館

春と娘
沓掛時次郎
北滿の偵察
源太時雨

京城劇場

母

危險大歡迎

浪花館

ロイドの新世帶
大江戸評判記

稻田外科
一般外科・內臟外科・整形外科・傷害外科
本町二丁目 電話本一五四六

(新興キネマ 近松里子嬢)

共進舍石鹸株式會社

仁川汽船會社

仁川汽船株式會社 仁川港

朝鮮郵船出帆

東京行 長崎 大阪 神戸 名古屋行 鹿兒島行 上海青島行 大連行 敦賀行 浦塩行 新潟行 清津行 日本郵船出帆

朝鮮郵船株式會社

島谷汽船出帆

朝鮮總督府命令航路 鎮南浦出帆 朝鮮北海道大連線
裏日本北海道行
大連直行
仁川出帆
群山出帆
木浦出帆
釜山出帆
浦項出帆
元山出帆
城津出帆
清津出帆
雄基出帆
新潟出帆 朝鮮總督府新潟北線北海道線
就航船 鮮海丸
嶋谷汽船株式會社 仁川出張所

阿波共同汽船出帆

威海衛、芝罘、大連行 利通號
威海衛、芝罘、大連行 共同丸
鎮南浦、大連、天津行 長山丸
代理店 野口商會

鮮汽船出帆廣告

仁川出帆
釜山出帆
木浦出帆

仁川出帆豫定

鮮航同盟會 仁川支部